

## 余裕期間に関する特記仕様書

本工事は、受注者の円滑な工事の施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間（契約締結日から工事開始日前日までの期間）を設定した工事である。

### 1 余裕期間及び実工期

（１）余裕期間：契約締結の日から令和８年３月１８日まで

（２）実工期：令和８年３月１９日（工事開始日）から  
令和８年８月 ７日まで

※余裕期間の末日（令和８年３月１８日）は、工事開始日の１日前となる。

### 2 余裕期間における技術者の配置について

余裕期間内は、現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の配置を要しない。

### 3 余裕期間における準備等について

（１）余裕期間内は、測量調査、資材の搬入、現場事務所及び仮設物の設置等の準備工事を含め、工事に着手してはならない。なお、資材や人員の確保等の施工体制の調整は受注者の責任において行うものとする。

（２）余裕期間内の当該工事現場の管理は、発注者の責任において行うものとする。

### 4 契約関係書類の提出について

契約関係書類は、工事開始日に提出するものとする。ただし、工程表については、余裕期間を含んだ工程表を作成し、契約後速やかに提出するものとする。